

## 第 32 回エコクリティシズム研究学会

日時：2019 年 8 月 10 日（土）9 時 50 分～17 時 20 分

場所：サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5 階）

〒730-0051 広島市中区大手町 1 丁目 5-3

<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html>

### プ ロ グ ラ ム

総合司会 岸野英美（松江工業高等専門学校）

9 時 50 分 開会の辞 伊藤詔子（SES-J 代表）

10 時 00 分～11 時 20 分 **研究発表**（発表 25 分 質疑 15 分）

1. 西 亮太（中央大学）「(ポスト) 冷戦の文化としてのエコクリティシズムと  
ポストコロニアリズム」

司会：菅井大地（松山大学）

2. 湊 圭史（松山大学）「クジラを巡る SF 的想像力のゆくえ——20 世紀後半の日米小説  
から」

司会：中山悟視（尚絅学院大学）

〈10 分休憩〉

11 時 30 分～12 時 40 分 **ワークショップ**

「*Transatlantic Literary Ecologies* を読む」

司会・担当：浅井千晶（千里金蘭大学）

担 当：大野美砂（東京海洋大学）／辻祥子（松山大学）／中村善雄（京都女子大学）

12 時 40 分～13 時 20 分 昼食休憩

13 時 20 分～15 時 20 分 **シンポジウム**

「カナダ文学と環境——土地と資源を巡って」

司会：松永京子（神戸市外国語大学）

講師：荒木陽子（敬和学園大学）「アトランティック・カナダの資源と環境——  
リチャーズとキャンベルを中心に」

室 淳子（名古屋外国語大学）「カナダの原油開発と先住民」

松永京子「海を渡るウランの物語——『寡婦の村』とカナダ先住民文学」

〈10 分休憩〉

15 時 30 分～16 時 40 分 **特別講演**

講師：川口隆行氏（広島大学准教授、原爆文学研究会代表）

「動物たちの原爆文学」

司会：伊藤詔子

16 時 40 分～17 時 20 分 総会

17 時 20 分 閉会の辞 塩田 弘（SES-J 代表補佐、広島修道大学）

18 時～20 時 懇親会（幹事 城戸光世、真野 剛）

